| 1. 科目名 | (単位数) | 経営戦略論 (2 単位) | | 3. 科目番号 | SBMP3117 | |
|---|---|--|---------------------------------|------------------------------------|------------|--|
| 2. 授業担 | 当教員 | 谷口 彰一 | | 3. 竹口笛勺 | | |
| 4. 授業形態 | | 講義、集団討議、学生との応答、などを併用し、 | 期末に試験を行 | う。 5. 開講学期 | 秋期 | |
| 6. 履修条件・ 他科目との関係 「経営組織論」や「マーケティング論」も履修することが望ましい。 | | | | | | |
| 7. 講義概 | 要 | IT 化の進展によって、現在の経営はより高度化し、流動的になっている。そのような状況を考えると、企業の経営戦略について、包括的・体系的に学ぶ意義は大きい。企業経営では、経営の再評価の継続が求められるが、その際の経営方針決定の連続が経営戦略といえる。本講義においては、既存あるいは潜在的な競合他社との経営戦略について、製品戦略の要素、経営戦略の基本、成長戦略(M&A、多角化)、競争戦略の視点から学習する。なお、履修者は日々の会社経営について関心を持ちながら受講することが望ましい。 | | | | |
| 8. 学習目 | 標 | 1、企業を取り巻く経営環境を把握する。 2、経営戦略(ミッション、ドメイン、環境分析)、成長戦略(成長ベクトル、ポートフォリオマネジメント、 成長戦略の展開)、競争戦略について学習する。 3、戦略を実行し、結果を評価する。 | | | | |
| (宿題) | 9. アサイメント (宿題)及びレポ ート課題 授業内(初回授業)で周知する。 | | | | | |
| 10. 教科書 教材 | ・参考書・ | 井上善海・大杉奉代・森宗一著『経営戦略入門第2版』中央経済社、2022 | | | | |
| 11. 成績評 と評定 | ○成績評価の規準 1. 企業を取り巻く経営環境、環境への適合方法について学び、説明できる。 2. 経営戦略を実行するのに最適な経営組織と戦略を実行しその結果評価について、自分の考えをレポートなどにまとめて発表できるようになる。 ○評定の方法 「授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 30% 2 課題中間レポート 30% 3 期末試験・レポート課題 40% | | | | | |
| 本学の基本方針として学生個人の思考力、創造は、下記のことを守ること。 ①授業には欠席、遅刻、早退はしないこと(欠②授業中理解できなかったことは、そのまま放③授業中は私語、居眠りをしないこと。また、 ④授業中は緊張感と集中力を保ち、積極的な態 ⑤課題の提出期限を厳守すること。 | | | 文席、遅刻、早退 なっておかず質問 携帯電話の電源 | との場合は、その理由を けること。 ほは切っておくこと。 | | |
| 13. オフィスアワー 授業内 (初回授業) で周知する。 | | | | | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 ************************************ | | | | | | |
| 講義日程 | | 授業内容 | T | 学習課題 | 層についてまとめるこ | |
| l | ◇☆ 次 次 以 m b | の展出しまさせる当然 | 車共公羽 | 性呂牧昭の役割と隋 | 買にフィしおとめるこ | |

| 14. 汉未成州汉 57 汉未召召 | | | | | | |
|-------------------|---|------|--------------------------------|--|--|--|
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | | | | |
| 第1回 | 経営戦略の歴史と考え方を学ぶ (経営戦略の概念・役割・階層) | 事前学習 | 経営戦略の役割と階層についてまとめること。 | | | |
| | (経呂戦略の概念・役割・階層) | 事後学習 | 経営戦略の研究の変遷を読みまとめること。 | | | |
| 第2回 | ミッションについて学ぶ | 事前学習 | ミッションの概念についてまとめること。 | | | |
| | (利益と CSR、戦略的重要性) | 事後学習 | 企業の CSR 活動について整理してみること。 | | | |
| 第3回 | 超優良企業に共通する特性について学ぶ | 事前学習 | 価値観にもとづく実践について読んでおく こと。 | | | |
| | (ミッションと戦略行動基準) | 事後学習 | 超優良企業の共通特性について読みまとめること。 | | | |
| 第4回 | ドメインとコア・コンピタンスについて学ぶ | 事前学習 | ドメインの定義について整理してみること。 | | | |
| | (ドメインの定義、コア・コンピタンスの条件) | 事後学習 | SECI モデルについてまとめること。 | | | |
| 第5回 | 環境・資源分析について学ぶ | 事前学習 | 環境適応について読みまとめること。 | | | |
| 第 5 回 | (環境適応、経営資源分析、SWOT 分析) | 事後学習 | SWOT 分析について整理してまとめること。 | | | |
| 第6回 | 成長ベクトルについて学ぶ (成長戦略、製品・市場マトリックス、シナジー) | 事前学習 | 製品・市場マトリックスについて読んでおく こと。 | | | |
| | (双文戦略、殺品・印場マトリックへ、シリン一) | 事後学習 | シナジー効果について整理すること。 | | | |
| 第7回 | 多角化について学ぶ | 事前学習 | 多角化の動機について熟読しておくこと。 | | | |
| 弗 (凹 | (多角化と動機とタイプ、多角化と企業業績) | 事後学習 | 多角化の分類についてまとめること。 | | | |
| 第8回 | PPM について学ぶ | 事前学習 | PLC について熟読しておくこと。 | | | |
| (の 四 | (経営資源の配分、PLC と経験曲線、PPM) | 事後学習 | PPM について読みまとめること。 | | | |
| 第9回 | | 事前学習 | グローバル戦略の目的について整理してお | | | |
| | 成長戦略の展開について学ぶ | | くこと。 | | | |
| | (グローバル戦略、オープン・イノベーション戦略) | 事後学習 | グローバル戦略の4つのステップについてま とめること。 | | | |
| 第10回 | 業界の構造分析について学ぶ | 事前学習 | 競争戦略の研究について熟読しておくこと。 | | | |

| | | | _ | | |
|------|-------------------------------------|------|-----------------------------|--|--|
| | (競争戦略と競争優位、5 つの競争要因分析) | 事後学習 | ポーターの5つの競争要因についてまとめる こと。 | | |
| 第11回 | 競争の基本戦略 (ポーターの3つの基本戦略、競争地位と戦略定石) | 事前学習 | 競争の基本戦略について整理しておくこと。 | | |
| | | 事後学習 | ポーターの3つの基本戦略について読みまと | | |
| | (水) / 4/6 / 24/ 盆中我們、城中地區已報單足目/ | | めること。 | | |
| 第12回 | | 事前学習 | バリューチェーンについて熟読しておくこ | | |
| | バリューチェーンについて学ぶ | | と。 | | |
| | (バリューチェーンの構造と分析、競争と協調) | 事後学習 | コーペティション経営について整理してま | | |
| | | | とめること。 | | |
| 第13回 | 競争戦略の展開について学ぶ | 事前学習 | デファクト・スタンダードについて熟読して | | |
| | (デファクト・スタンダード戦略、ブルーオーシャン戦 | | おくこと。 | | |
| | 略) | 事後学習 | 規格競争の戦略定石についてまとめること。 | | |
| 第14回 | 戦略の実行と評価について学ぶ | 事前学習 | 創発的戦略について熟読しておくこと。 | | |
| | (戦略の実行、選択と集中の戦略) | 事後学習 | 選択と集中について読みまとめること。 | | |
| 第15回 | まとめ | 事前学習 | 講義の要点を復習する。 | | |
| | (講義の要点の整理、期末試験の説明及び対策) | 事後学習 | 講義の要点を復習する。 | | |
| 期末試験 | | | | | |